

令和4年度 第1回高遠町公民館公民館運営審議会 会議録

開催日	令和4年5月20日（金）			
開催時間	開会	午後3時30分	閉会 午後4時25分	
開催場所	文化センター 2階視聴覚室			
委員の出欠	肩書	委員氏名		出欠
	社会教育委員	寺田 利男		出
	社会教育委員	山岸 加代子		出
	女性団体	山崎 恭子		出
	高遠小学校長	下島 弘子		出
	東区区長	矢澤 秀雄		出
	長藤地区育成会長	伊東 正敏		出
	藤澤地区分館長	伊藤 明夫		出
公民館職員	公民館長 矢澤 淳	公民館主事 原 健		
諮問事項	<p>会議開会前 高遠町公民館運営審議会委員の委嘱</p> <p>次第1 開会</p> <p>次第2 あいさつ (館長)</p> <p>次第3 自己紹介</p> <p>次第4 役員選出 会長 寺田 利男 副会長 山岸 加代子</p> <p>次第5 協議事項(1)～(2) (主事) 資料に沿って説明</p> <p style="padding-left: 40px;">協議事項(3) (主事) 資料に沿って説明 (委員) 伊澤修二ゆかりの地なので、童謡・唱歌に普段から触れられる講座は企画しないか。 (館長) 歌う講座は、新型コロナウイルスの都合もあり新たに始める時期ではないと考えている。今後情勢が落ち着いたら企画を検討したい。 (委員) 進徳館夏の学校にはボランティアで協力してきた。良い企画なので今後も続けてほしい。 (委員) 進徳館夏の学校は準備も大変だろうと察する。家庭の受け皿という側面もあるので、ぜひ続けてほしい。 (委員) 石工の講座に昨年参加して大変勉強になった。座学を取り入れるという話だったが、一回ごと</p>			

に座学と実地見学を併せた講座とした方が学習効果が高いのではないか。

(館長) 今後の打合せでできるだけ取り入れる。

(委員) 公民館はいつでもどこでもだれでも、という理念で企画されていると思うが、「なんでも」という要素を付加して、新しい企画も取り入れてやってほしい。

(館長) 継続してやっていく。

(委員) 社会教育は参加者の顔ぶれが同じなどと揶揄されることもある。事務局は何か考えがあるか。

(館長) 様々な企画をすることで、興味の幅や参加者の幅を広げていくことに力を入れたい。

(委員) おいさんずクラブのように参加者が主体的にかかわれる講座は高遠に無かった。高遠町でできることは素晴らしいことだと思う。

(委員) バスを活用した遠隔地講座は郡内のものにとどまっているが、郡外のものも企画するのか。

(館長) ここ2年、バス利用の講座は新型コロナウイルスの影響で中止になっている。今年度は実施できる可能性が高いという理由で郡内を企画している。情勢が落ち着いたら企画したい。

(委員) 石工は民間の石仏ガチャの取組みのお陰で子供にとって身近になっている。子供の誇りになるような顕彰をしてほしい。

(委員) これまで自分の興味のある公民館講座に参加してきた。今後は、審議員としても関わってきたい。

協議事項(4)

(主事) 資料に沿って説明

6. 閉会